

FUKUOKA NEXT



目次

1. 福岡スタートアップ・コンソーシアムについて
2. 拠点都市形成計画の進捗状況
3. 令和4年度の実施事業
4. コンソーシアムの今後の取り組み
5. 令和5年度実施事業

1. 福岡スタートアップ・コンソーシアムについて

- 達成する目標 -

① スタートアップの創出
スタートアップ数 倍増以上
(約150社 → 約300社)

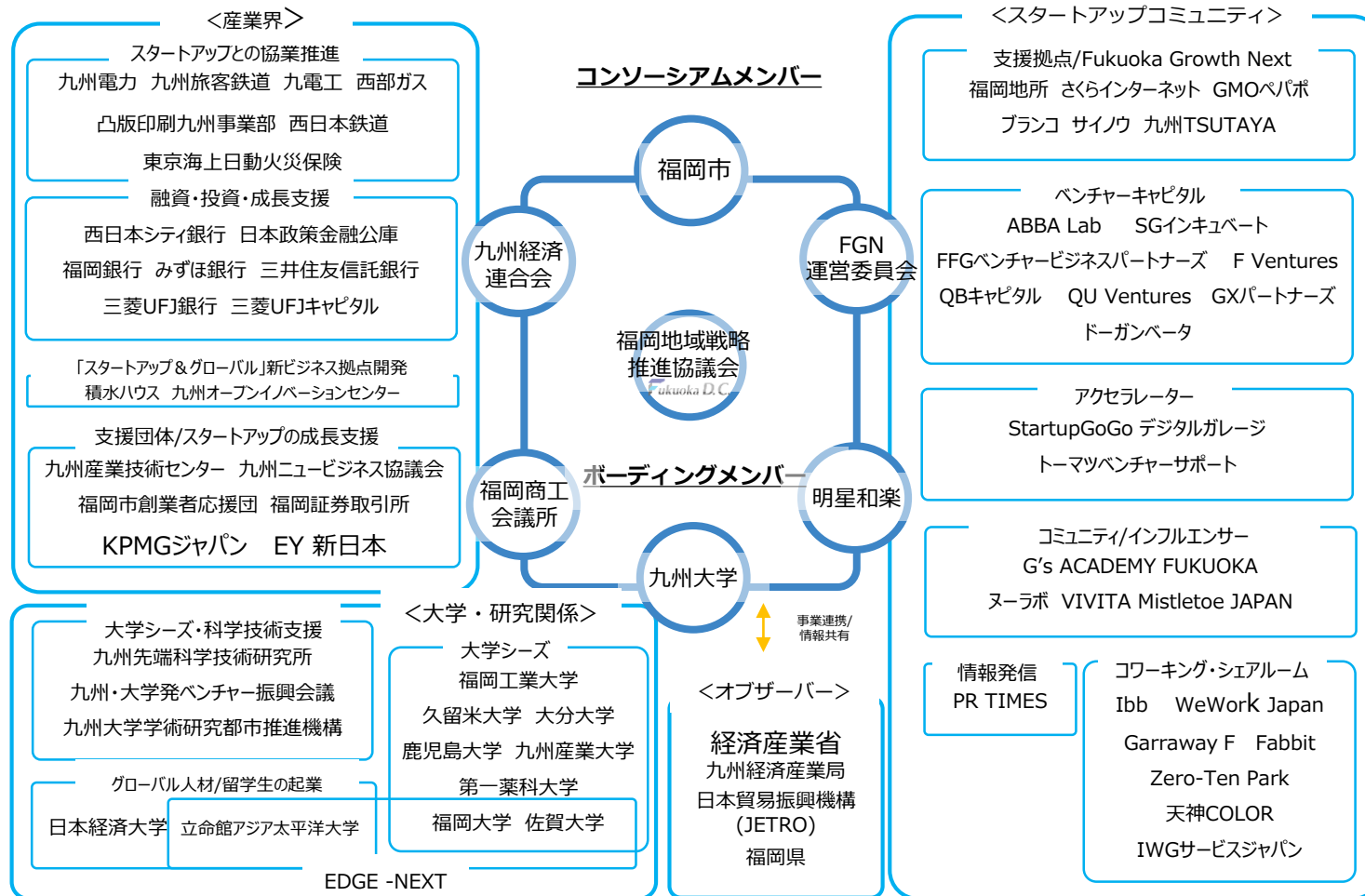
② スタートアップの成長
ユニコーン 5社以上創出

③ グローバルスタートアップ
スタートアップビザ認定数
(約60社 → 約120社)



1. 福岡スタートアップ・コンソーシアムについて

■ コンソーシアム構成メンバー



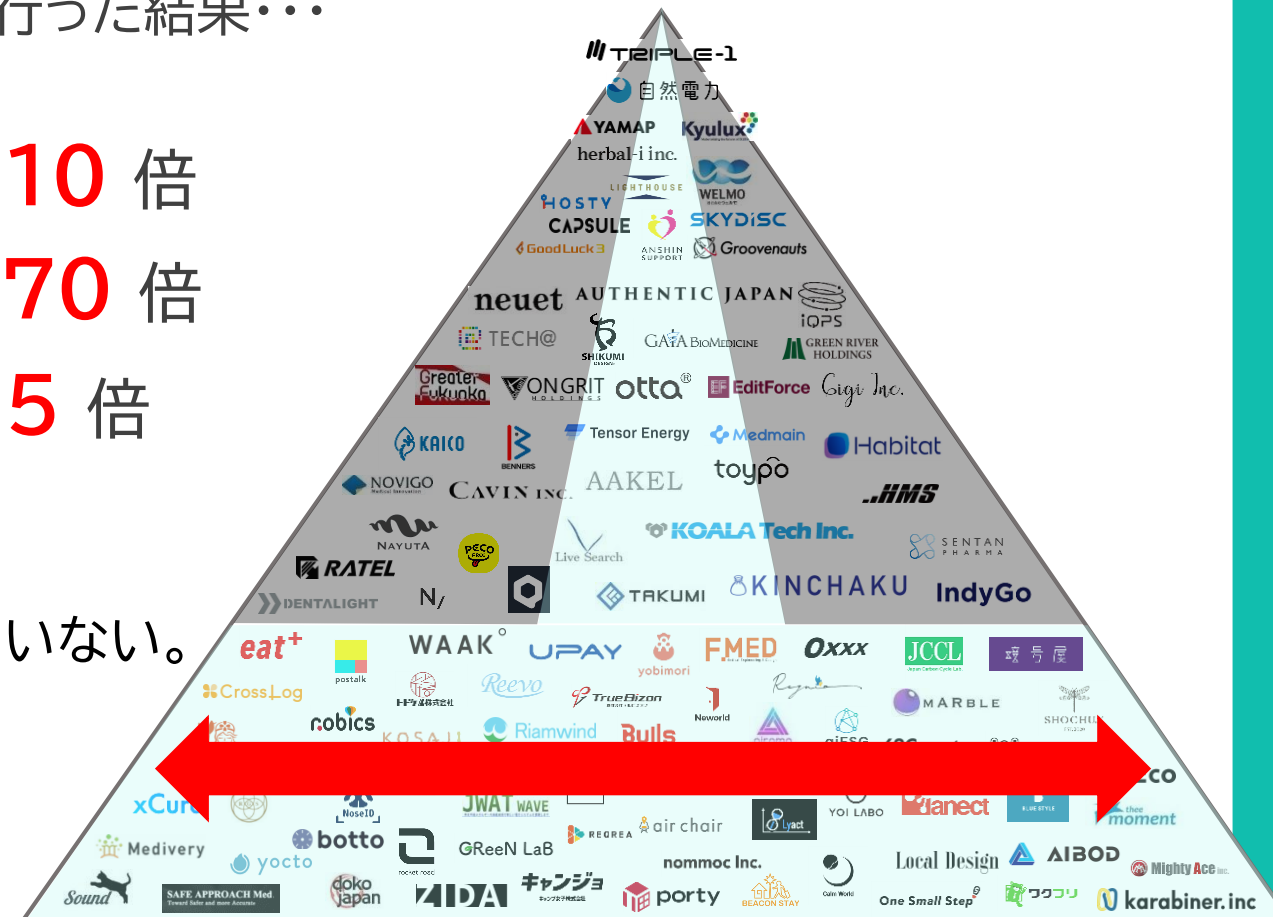
1. 福岡スタートアップ・コンソーシアムについて

■ 福岡の現状と課題

2012年のスタートアップ宣言から10年間支援を行った結果・・・

- 創業相談件数 10年で約 **10** 倍
- 資金調達額(市内SU) 10年で約 **70** 倍
- 市内のファンド規模 10年で約 **5** 倍

創業の **すそ野** は広がったが… **高さ** が足りていない。



1. 福岡スタートアップ・コンソーシアムについて

■ 目標

福岡流エコシステムの確立

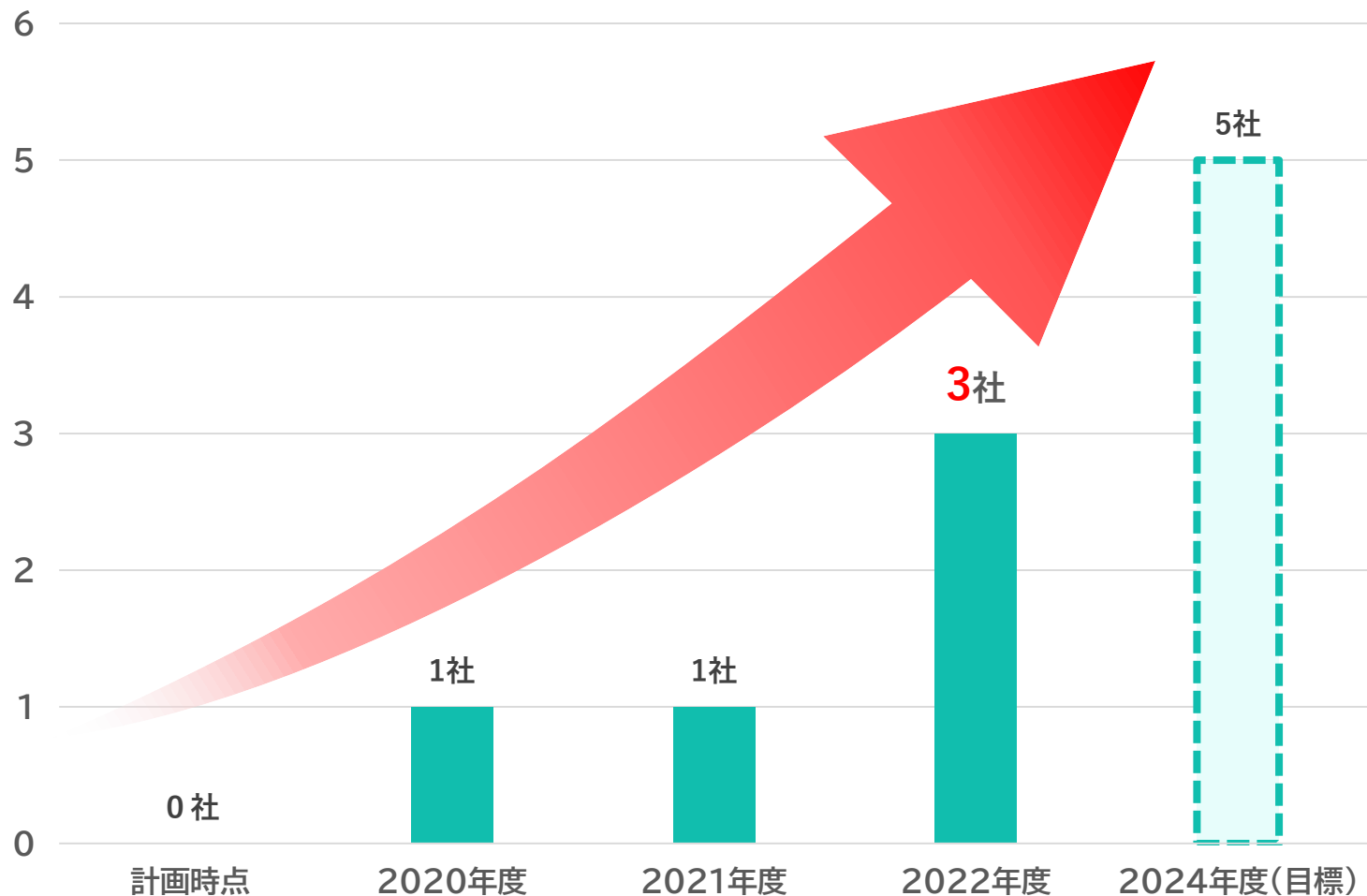
■ コンソーシアムの今後の役割

主に ミドル期～レイター期 のスタートアップへの成長支援

➡ 市内におけるスタートアップの "高さ" と中間層の "厚み" の形成を目指す。

2. 拠点形成計画の進捗状況

(1) ユニコーン企業数 1 社 + ユニコーン級企業 2 社



 **TRIPLE-1**

2016年設立のユニコーン企業。
半導体の設計・開発及びデジタルインフラ構築事業を展開。

 自然電力

NEW

2011年設立のユニコーン級企業。
カナダの大手年金基金 CDPQから**700億円**を調達。
自然エネルギー発電所の発電事業等を実施。

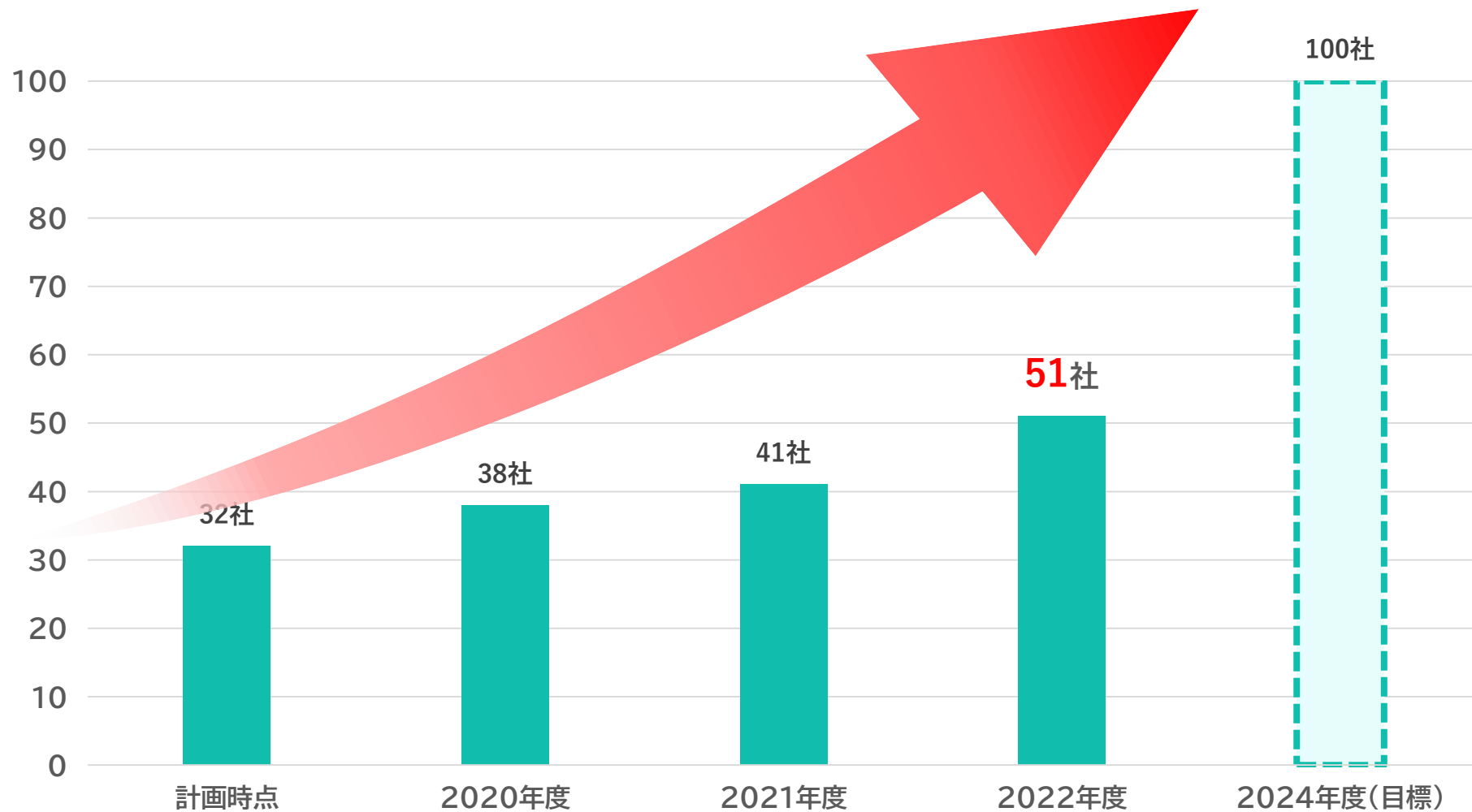
 **MDAQ**

NEW

2010年設立のユニコーン級企業。
「TEAM FUKUOKA」がシンガポールから誘致。

2. 拠点形成計画の進捗状況

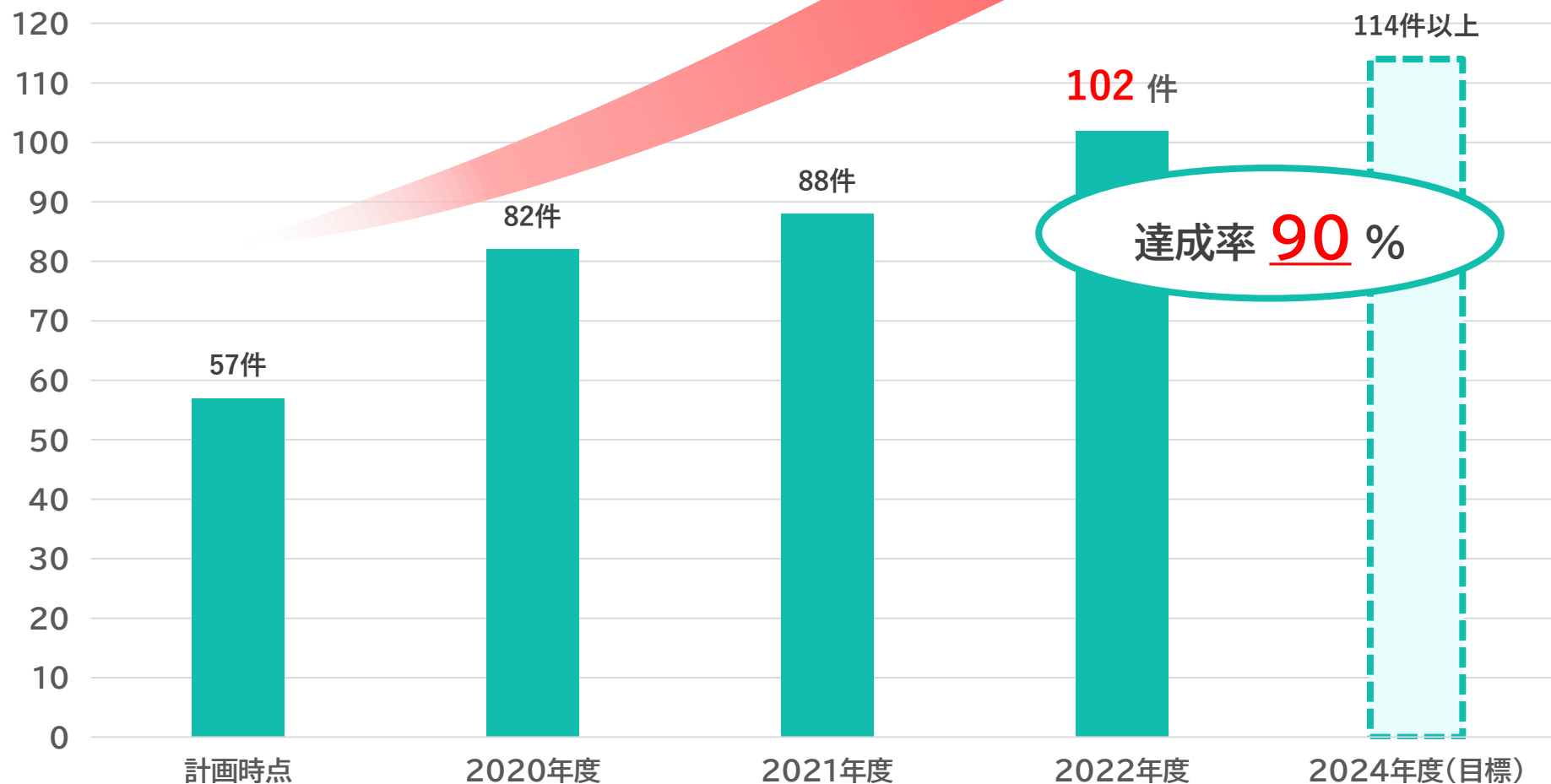
(2) 評価額10億円企業 51 社



2. 拠点形成計画の進捗状況

(3) スタートアップビザ認定数 102 件

※2024年度までの累計



2. 拠点形成計画の進捗状況

～コミュニティからIPO企業が誕生～



2022年6月 東証グロース上場

nulab

&



2023年3月 東証グロース上場

Fusic Co., Ltd.

➡ コミュニティからIPO企業が生まれ、エコシステムが加速。

3. 令和4年度の実施内容

(1) スタートアップ・エコシステム拠点強化支援プログラム

【目的】

起業家育成のすそ野を広げ、スタートアップがグローバルを目指すための土壌を作り、福岡および周辺地域コミュニティがそれを支えていくための仕組みづくりを行う。

【事業概要】

- ① 海外大学等との連携によるアントレプレナーシップ教育プログラム①（北欧・学生等起業家候補向け）
- ② 海外大学等との連携によるアントレプレナーシップ教育プログラム②（米国・学生等起業家候補向け）
- ③ 台湾・シンガポールスタートアップエコシステム交流事業
- ④ 米国投資家招聘事業
- ⑤ 国内外大学連携によるスタートアップ・エコシステム構築に向けた海外調査事業
- ⑥ 世界へ向けた福岡スタートアップ・エコシステムの調査・プロモーション

3. 令和4年度の実施内容

(1) スタートアップ・エコシステム拠点強化支援プログラム

① 海外大学等との連携によるアントレプレナーシップ教育プログラム①

～ 北欧・学生等起業家候補向けアントレプレナーシップ教育プログラム ～

【支援対象】 大学生(留学生含む)、一般社会人(聴講生)、海外協力大学学生

【事業内容】 (ア) 日本で事前研修を行い、アアルト大学での講義に**12名**を派遣。アントレプレナーのマインドセットを開発。

(イ) 「ソサエタルデザイン」を学ぶ学生が集まる合同ゼミ(**24名**)を開催し、成績優秀者**4名**をSLUSHIに派遣。

(ウ) 著名起業家を招聘したシンポジウムを開催。

(エ) 学生**23名**が福岡企業**6社**でインターンを行い、課題解決スキル養成・起業家候補同士のグローバルネットワークを構築。

(オ) 教員**4名**が起業体験型プログラム「Startup Challenge」を運営するチャルマース工科大学を訪問、意見交換。



② 海外大学等との連携によるアントレプレナーシップ教育プログラム②

～ 米国・学生等起業家候補向けアントレプレナーシップ教育プログラム ～

【支援対象】 大学生、一般社会人(聴講生)

【事業内容】 日本での事前研修を行い、MIT及びBabson Collegeの講義に**21名**を派遣。アントレプレナーのマインドセットを開発。

3. 令和4年度の実施内容

(1) スタートアップ・エコシステム拠点強化支援プログラム

③ 台湾・シンガポールスタートアップエコシステム交流事業

【支援対象】 福岡のスタートアップ企業・事業会社

【事業内容】 (ア) 福岡のスタートアップ及び事業会社**8社**をシンガポールに派遣し、現地のスタートアップ・事業会社とのビジネスマッチングや交流会を開催。

また、JSIP(Japan Sea Innovation Platform)によるメンタリングを受講。

(イ) 海外のスタートアップ**10社**を日本に招聘し、市場視察及び福岡の企業との交流会を実施。

(ウ) 福岡のスタートアップ及び事業会社**12社**を台湾に派遣。

④ 米国投資家招聘事業

【支援対象】 福岡のスタートアップ企業、大学の研究シーズ

【事業内容】 福岡発スタートアップの海外市場へのチャレンジ(海外VCとのマッチング/投資促進)を後押しするため、アメリカを拠点に活動する投資家2名を招聘し、イベントを開催。

「Fukuoka Global Medtech VC Day」

日時: 令和5年3月28日(火) 15:00~19:30

場所: Fukuoka Growth Next イベントスペース

登壇者・審査員: [Medtech Venture Partners](#) Christine Winoto氏、[Kicker Ventures](#) 清峰 正志氏

➡ 投資資金の獲得に向けたマッチング機会を提供 (スタートアップ**4社**、大学の研究シーズ**2件**)



3. 令和4年度の実施内容

調査・シティプロモーション

(1) スタートアップ・エコシステム拠点強化支援プログラム

⑤ 国内外大学連携によるスタートアップ・エコシステム構築に向けた海外調査事業

【支援対象】 福岡スタートアップコミュニティメンバー

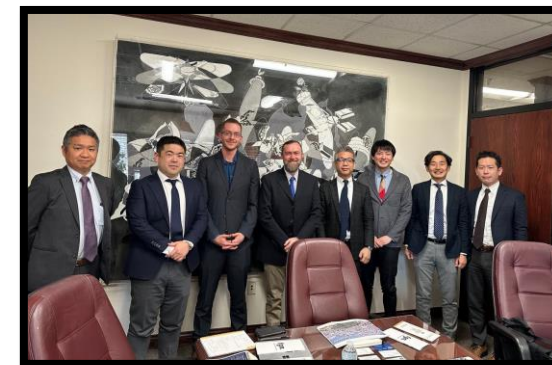
【事業内容】 令和4年10月にイギリスのオックスフォード大学・インペリアルカレッジロンドン、12月にはアメリカのニューメキシコ大学に九州大学研究者3名を派遣。スタートアップエコシステムの比較研究を実施。産学連携の視点で福岡スタートアップ・エコシステム構築にかかる実行計画を策定・再検討することを目指す。

※海外調査には福岡市職員も同行

⑥ 世界へ向けた福岡SU・エコシステムの調査・プロモーション

【支援対象】 福岡スタートアップコミュニティメンバー

【事業内容】 Startup Genome(米国)及びStartup Blink(イスラエル)協力のもと、福岡スタートアップ・エコシステム分析レポートの作成及び世界に向けた福岡の魅力を発信。



3. 令和4年度の実施内容

(2) 大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成支援



九州・沖縄 大学発スタートアップ・エコシステム PARKS

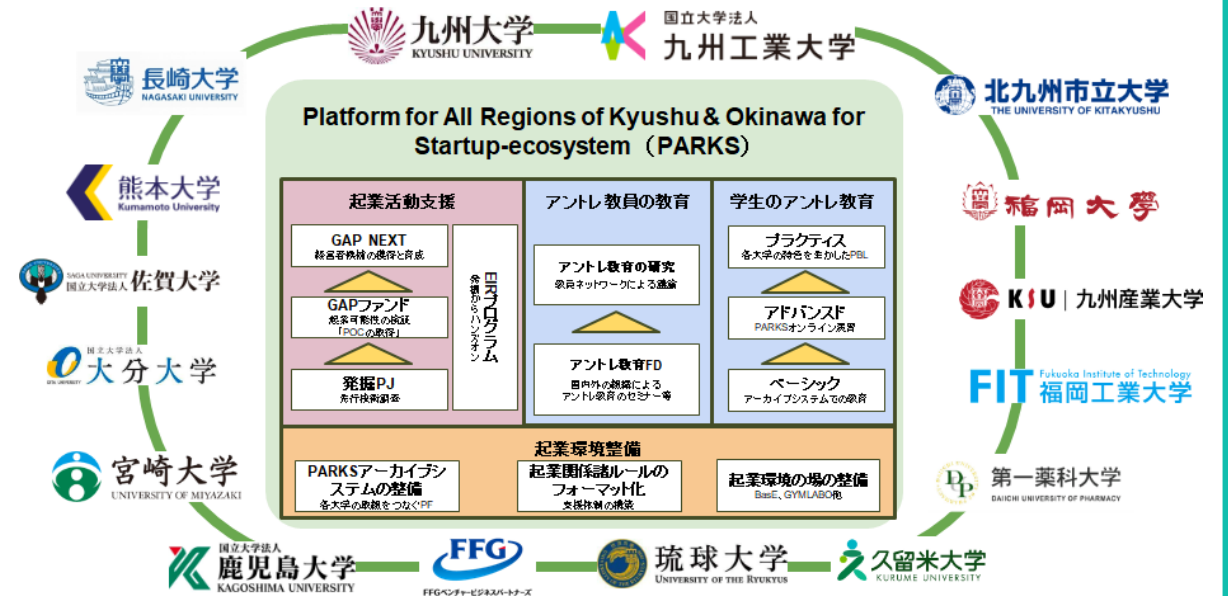
(PLATFORM FOR ALL REGIONS OF KYUSHU & OKINAWA FOR STARTUP-ECOSYSTEM)

【目標】 ※令和8年度末まで

- ① PARKSから**155社**の起業
- ② アントレカリキュラム受講者数**12,000人/年**

【内容】

- ① 起業家活動支援プログラム
- ② アントレ人材育成プログラムの開発・運営
- ③ 起業環境の整備
- ④ 拠点都市のエコシステムの形成・発展



※福岡市は幹事自治体として参画

3. 令和4年度の実施内容

(2) 大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成支援

① 起業家活動プログラム

各フェーズに対応可能な4ステップの起業活動支援プログラムを提供

STEP1:発掘プログラム

(目的) 学内起業マインドの底上げ
(資金) 各大学300万円

STEP2:ギャップファンド

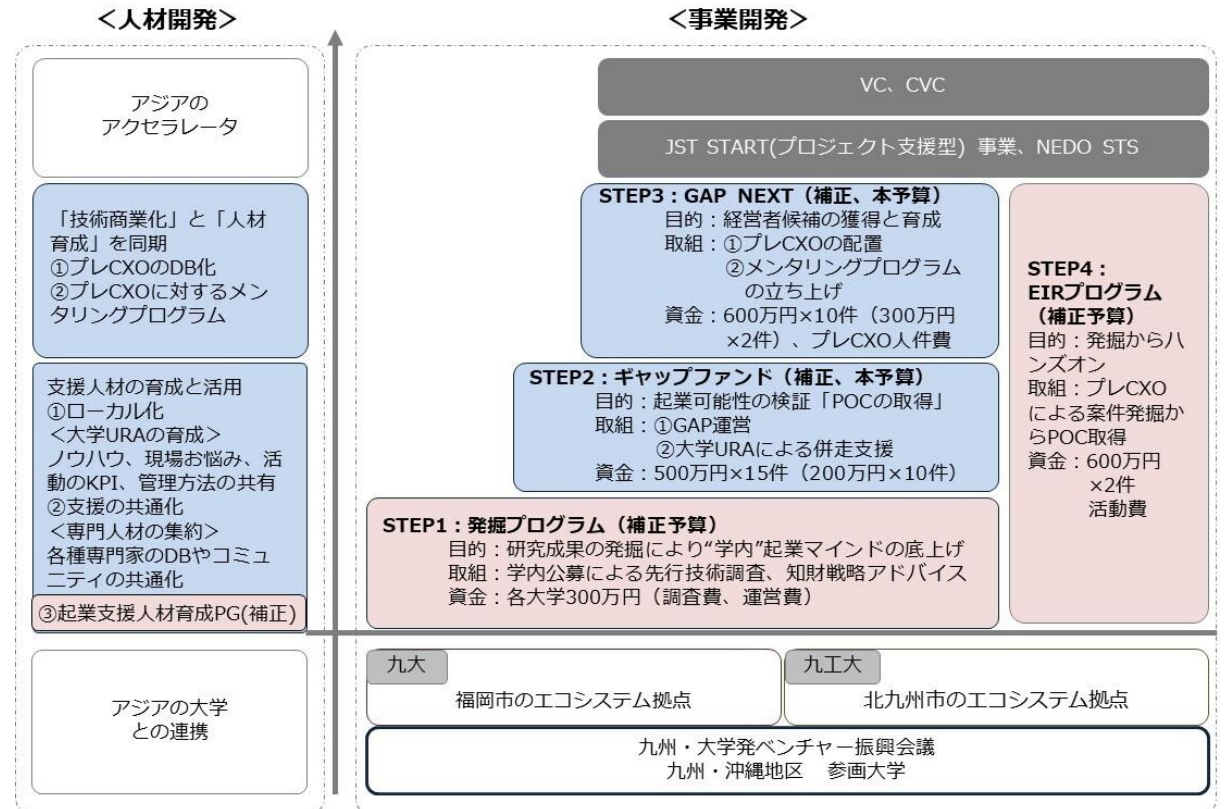
(目的) 起業可能性の検証「POCの取得」
(資金) 500万円 × 15件

STEP3:GAP NEXT

(目的) 経営者候補の獲得と育成
(資金) 600万円 × 10件
プレCxo人件費

STEP4:EIRプログラム

(目的) 発掘からハンズオン
(資金) 600万円 × 2件



3. 令和4年度の実施内容

(2) 大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成支援

① 起業家活動プログラム(採択結果)

ギャップファンド: **15**件

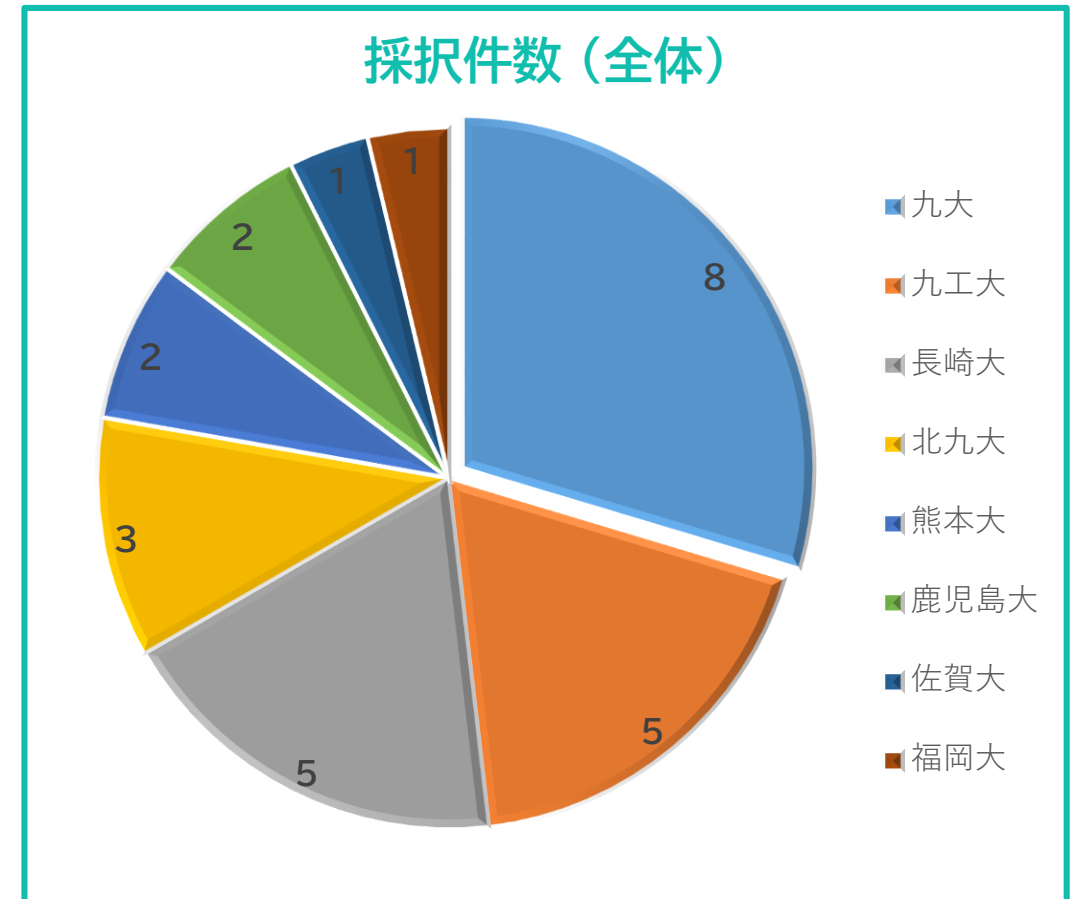
(内訳) 九大4件、九工大4件、長崎大3件、
熊本大1件、鹿児島大1件、北九大1件、福岡大1件

GAP NEXT: **10**件

(内訳) 九大2件、長崎大2件、北九大2件、
九工大1件、熊本大1件、鹿児島大1件、佐賀大1件

EIRプログラム: **2**件

(内訳) 九大2件



3. 令和4年度の実施内容

(2) 大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成支援

① 起業家活動プログラム(DEMODAY)

参加者数:**185**名 (うち現地参加 130名)



PLATFORM FOR ALL REGIONS OF KYUSHU & OKINAWA FOR STARTUP-ECOSYSTEM

PARKS

Platform for All Regions of Kyushu & Okinawa for Startup-ecosystem

27チームによる
研究課題ピッチ

会場にて発表者との
ポスター
セッションを
実施します

PARKSキャップファンドに
採択された技術シーズの
事業化を目指す27チームが、
半年間の活動成果として
事業構想をビジネスプラン
ピッチとして発表いたします。

参加費
無料

大学発新産業創出プログラム (START)

PARKS DemoDay 2023

要事前申し込み

令和5年
2023 **3.21** TUE
火祝 10:00-17:30

会場 TKPガーデンシティPREMIUM
天神スカイホール
福岡県福岡市中央区天神1-4-1 西日本新館16階

お申し込み
下記URLよりフォームを送信の上お申し込みください。
<https://forms.gle/HtjXZwEQe6kr7nW9> スマホはこちら▶

お問合せ PARKS DemoDay事務局
E-MAIL info@start-kyushu.com

PROGRAM

- 10:00 開会・ご挨拶
- 10:20 PARKSの取組紹介
- 10:50 研究課題ピッチ **10課題**
- 13:00 研究課題ピッチ **17課題**
- 15:20 トークセッション
- 16:50 ネットワーキング
- 17:20 閉会挨拶 **17:30終了予定**

主催 | Platform for All Regions of Kyushu & Okinawa for Startup-ecosystem(PARKS) <https://www.parks-startup.jp/>

協賛機関 九州大学・九州工業大学 協賛機関 長崎大学 ●北九州市立大学 ●佐賀大学 ●熊本大学 ●大分大学 ●宮崎大学 ●鹿児島大学 ●琉球大学 ●九州産業大学 ●久留米大学 ●第一産業大学 ●福岡大学 ●福岡工業大学 ●FFGベンチャービジネスパートナーズ

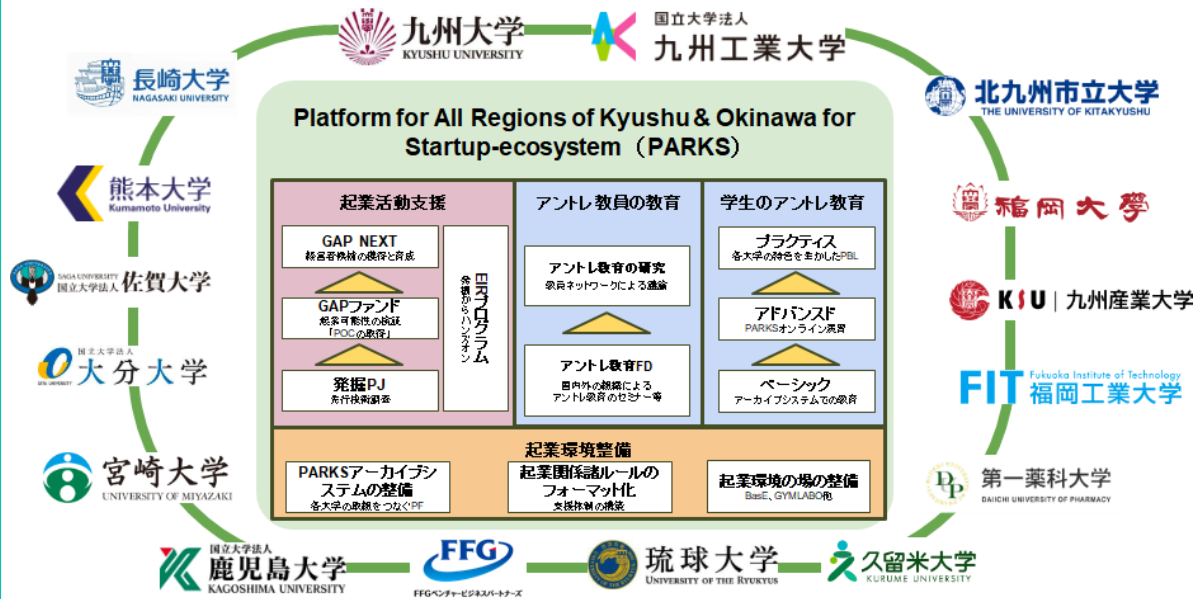
3. 令和4年度の実施内容

(2) 大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成支援

② アントレプレナーシップ人材育成プログラムの運営・開発

アントレ教育が実施できる教員の育成や、学生向けのアントレ教育等を実施。

- 目標**
1. 令和8年度末までに、PARKSの全ての大学でアントレ教育の実施する。
 2. 令和8年度末までに、PARKS全体でアントレ教育の受講人数として、年間12,000人を目指す。



① アントレ教育 (FD) <教職員対象>

- i) 先進的な国内外組織と連携したFDセミナーを実施：Babson大学／Cambridge大学セミナー等
- ii) 教員ネットワーク結成：アントレ教育研究・情報共有のコミュニティを構築（事例研究等）

② アントレ教育 <学生対象>



3. 令和4年度の実施内容

(2) 大学・エコシステム推進型スタートアップ・エコシステム形成支援

② アントレプレナーシップ人材育成プログラムの運営・開発

【GLOBAL SYMPOSIUM for Entrepreneurship Educators 開催】

日時: 令和5年3月13日～16日 ※4日間のプログラム

講師: バブソン大学(※) 山川 恭弘氏、Andrew “Zach” Zacharakis氏

参加者: **33** 名

内容: アントレ教育に関わる教育者向けの教育(FD:Faculty Development)

※ バブソン大学は、米国のU.S. News & World Reportのランキングにおいて、アントレプレナーシップ教育の分野で29年間連続No.1

GLOBAL SYMPOSIUM
for Entrepreneurship Educators
~LEARN THE WORLD'S BEST ENTREPRENEURSHIP
TEACHING METHODS FROM BABSON COLLEGE~

Program Dates: March 13 (Mon)-15 (Wed), 9:00-18:00,
and March 16 (Thu), 9:00-13:00

YASUHIRO YAMAKAWA
ASSOCIATE PROFESSOR, ENTREPRENEURSHIP

ANDREW "ZACH" ZACHARAKIS
PROFESSOR, JOHN H. MULLER, JR. CHAIR IN ENTREPRENEURSHIP

DAY1
★Teaching Entrepreneurship & Program Overview
★Entrepreneurial Thought & Action⑧:
A Method of Entrepreneurship
★Design Thinking for Idea Generation

DAY2
★Opportunity Evaluation
★Identifying the Right Customer
★Business Model Development
★Experiential Learning:
Creating the "Experiences"

DAY3
★Networking & Enrolling Others
★Experimenting & Rapid Prototyping
★The Art of the Pitch
★Rocket Pitch Work

DAY4
★Acquiring Resources
★Rocket Pitch Event: Enhancing
Entrepreneurship Education
★CERTIFICATE CEREMONY

Place: TKPガーデンシティ博多
Target: Teachers and Entrepreneurship Educators
Language: English(同時通訳あり)

Please scan the QR code for an application. The deadline is January 31. If the number of participants exceeds 40, a drawing will be held.
Details: <https://www.parks-startup.jp/2022global-symposium-for-entrepreneurship-educators/>

Platform for All Regions of Kyushu & Okinawa for Startup-ecosystem

REC Robert Tshiang Entrepreneurship Center of Kyushu University <Contact> QREC OFFICE <MAIL> parks@qrec.kyushu-u.ac.jp

3. 令和4年度の実施内容

(3) IPOイベントの開催

「IPO経験者に聞く「SUの成長」に向けた本気トーク」

日時: 令和5年5月11日 17:00~18:30

会場: Fukuoka Grwth Next

来場者: 約 **60** 名程度

テーマ: 「後輩SUに伝えたい「壁」を乗り越えるための極意」

【登壇者】

福岡市長 高島宗一郎 (モデレーター)

株式会社Fusic

株式会社ホープ

株式会社ヌーラボ

株式会社バガコーポレーション

代表取締役社長

代表取締役社長

代表取締役

代表取締役社長

納富氏

時津氏

橋本氏

浮城氏



登壇者の記念写真



会場の皆さんと記念撮影

会場は熱気に包まれ、セッション後の交流会も非常に盛り上がりました！！

4. コンソーシアムの今後の取り組み

(1) オープンイノベーションの実現

→福岡の地場企業と、スタートアップの両方が共に成長するような形に…

(2) 福岡市内におけるスタートアップ融資環境の向上

→スタートアップが融資を受けるハードルは高いが、福岡であれば可能に…

【第1回融資ワーキンググループ(WG)の開催】

日時: 令和4年10月19日 16:00~18:00

場所: Fukuoka Growth Next

参加者: 23名 (金融機関 4行、中小企業基盤整備機構(中小機構) 等が参加)

内容: 融資環境の現状に関するディスカッション、中小機構の支援施策共有 等

~今後も継続してWGを実施し、福岡の融資環境の向上を図る~



5. 令和5年度実施事業（予定）

(1) スタートアップ・エコシステム拠点強化支援プログラム

【目的】

10年間のスタートアップ支援の成果である、スタートアップのすそ野の「**広がり**」に、「**高さ**」の要素を付加していくことを目的として、福岡から世界を変えるようなイノベーション創出を目指す。

【事業概要】

海外事業展開支援事業①

支援対象:福岡のSU、事業会社
支援件数:各5社程度

【事業概要】

シンガポール最大級のスタートアップイベント「**SWITCH**」に参加し、SU及び事業会社へブース出展の機会を提供。市のMoU締結先であるACEと協力し、**独自イベント**や**現地研修プログラム**を開催する。



海外事業展開支援事業②

支援対象:福岡のSU、事業会社
支援件数:計5社程度

【事業概要】

北欧最大級のスタートアップイベント「**SLUSH**」に参加し、市のMoU締結先であるヘルシンキ市等協力のもと、現地の別会場で**地元SU**や**投資家**に向けた**ネットワーキングイベント**を開催。



DeepTechスタートアップ Global Challengeプログラム

支援対象:福岡の大学発SU、研究シーズ
支援件数:計3~5件程度

【事業概要】

大学発のDeepTechスタートアップを**シンガポール等のアジア**に派遣し、研究開発分野と親和性のある現地VC、CVC、事業会社とのマッチング・交流・メンタリング等を行う。

※海外への事業展開や、大型の資金調達を目指す。

エコシステム活性化推進イベント

支援対象:市内SU、事業会社、
他拠点関係者等

【事業概要】

拠点強化支援プログラムの報告会セッションを実施するとともに、市内SUや海外SU、地場企業、VC等も交えたマッチングイベントを開催する。

※本イベントにより、エコシステムの活性化を目指す。

5. 令和5年度実施事業（予定）

(2) 福岡市実施事業

① FUKUOKA STARTUP ELITE

野心的なスタートアップを連続的に輩出し、福岡のスタートアップ・エコシステムを活性化するため、起業に関心のある学生や若手社会人を対象とした約8カ月間のプログラムを実施。

【プログラムの特徴】

① 応募期間 通年で応募を受け付け。 参加者は毎月どこからでも参加可能。	② ステージ設計 参加者のレベル・進捗に合わせて 5つのステージを用意。 参加者はステージ間を自由に移動可能。	③ 起業以外のキャリア支援 プログラムの途中で起業支援に興味を持った参加者は、 支援者としてのキャリア支援プログラム に参加可能。
---	--	--

【5つのステージ】

- ・アイデア創出
- ・顧客課題検証
- ・独自価値検証
- ・MVP開発
- ・資金調達

プログラム期間中は、各ステージでセミナー開催やメンターによる壁打ちを実施。その他、先輩起業家や投資家等を招聘する**キックオフイベント**や、資金調達ステージの参加者を対象に、資金調達を懸けた**デモデイ(成果報告会)**も開催する。



7月9日(日) キックオフイベント開催！

5. 令和5年度実施事業（予定）

(2) 福岡市実施事業

② 研究開発型スタートアップ成長支援事業補助金

大学等が取得した特許をもとに創業した、独自技術をもつ研究開発型スタートアップ企業の更なる成長支援を実施。

【支援内容】

Aコース
補助額: 200 万円(上限)
補助率: 10分の10
対象経費: 特許使用料 等
応募件数: 2件

Bコース
補助額: 1,000 万円(上限)
補助率: 3分の2
対象経費: 試作品開発費 等
応募件数: 2件

コース新設

【令和4年度採択企業】



5. 令和5年度実施事業（予定）

(2) 福岡市実施事業

③ スタートアップ公共調達サポート事業

スタートアップ等のアイデアや製品のビジネス化を後押しする取り組みを実施。

【支援内容】

先端技術公共調達サポート

【概要】

実証実験でいい結果が得られれば、**福岡市との事業契約（公共調達）につながる前提**で公募。

チャレンジがビジネスとして結実するスキームで、**意欲あるスタートアップ等の参入を促進**する。

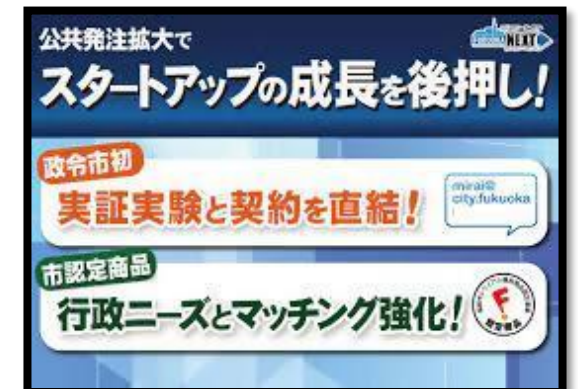
トライアル公共調達サポート

【概要】

優れた商品やサービスを認定して福岡市がPRを行う「福岡市トライアル優良商品認定事業」のアップデート。
認定された商品やサービスと行政課題のマッチングを行い、**実際に福岡市との契約につながるよう支援**を行う。

令和5年4月19日に「人工衛星画像を活用した水道管漏水調査」の募集を開始。

※募集期間：令和5年4月19日～5月12日





ご清聴ありがとうございました。